

(令和6年度) 指定管理業務に関する第三者評価結果

令和8年3月26日

施設名称	交野市星田西体育施設
指定管理者名	木幸スポーツ企画株式会社
施設所管課	地域振興部スポーツ青少年課
評価者	交野市指定管理者評価委員会

1. 指定管理者の自己評価に対する意見等

自己評価については、市の評価との大きな乖離は見られず、概ね客観性を保った評価が行われている。多くの項目で「概ね適正」とする評価がなされており、日常的な施設管理や運営業務は一定水準で実施されているものと認められる。

一方で、「高齢者・障がい者・外国人など、あらゆる利用者が利用しやすい環境整備」に関する項目については自己評価が相対的に低く、多様な利用者への配慮という観点では今後の工夫が求められる。地域密着型施設である特性を踏まえつつも、今後の社会状況の変化を見据えた環境整備への意識向上が期待される。

2. 市（施設所管課）の評価に対する意見等

市の評価は全項目「3」となっており、全体として平均的かつ妥当な評価と受け止められる。施設面での一定の不具合はあるものの、地域に根ざした運営や利用者との関係性など、人対人の活動面については評価できるとの意見があった。

また、事業者による評価表の提出から事業者へのフィードバックまでの期間については、可能な限り短縮し、改善に速やかにつながる体制が望ましいとの意見があった。評価の実効性を高める観点からも、迅速な情報共有と改善指導が重要である。

さらに、公共施設であることを踏まえ、市においてはトイレのバリアフリー化についても計画的な対応を検討し、誰もが利用しやすい施設環境の整備に努める必要がある。

3. 改善に向けての指摘・提言等

現時点で重大な問題は認められないが、安全確保の観点から、自動火災報知設備の不具合対応など、設備面の適切な維持管理を着実に進める必要がある。利用者の安全・安心を最優先とした施設管理の徹底が求められる。

また、地域密着型施設という特性を最大限に活かし、地域に根差した事業展開やコミュニティ形成への貢献を一層進められたい。

財務管理面では、月次収支実績表の計上方法について、各月の状況が適切に比較・分析できる形式となるよう、所管課において指導・整理を行うことが望まれる。月次管理を実効性のあるものとすることで、計画の見直しや事業改善につなげていくべきである。

今後は、施設特性を踏まえた将来的な管理形態のあり方も含め、価値の最大化に向けた検討を進められたい。